

大阪公立大学杉本キャンパス国際交流宿舍整備事業 公募型プロポーザル審査基準兼配点表

■項目評価の考え方

- ・審査項目に対してそれぞれ基準点を「5点」「4点」「3点」「2点」「1点」の5段階の基準点数で判定するものとする。
(5点：非常に優れている/4点：優れている/3点：標準/2点：劣っている/1点：記載なし、又は非常に劣っている)
- ・審査項目の重要度に応じて、それぞれ1から3の加重係数を設定しており、審査項目の項目評価点の計算は、基準点に加重係数を乗じて算出する。
- ・審査項目は、下表のとおりである。

項番	審査項目	要求水準書における 主な関連項目	審査内容	加重係数
(1) 実績				
1	履行実績	参加申込時 提出資料	大学、官公庁、独立行政法人又は民間事業者との間で、2014年度以降に入居者数80人以上の学生、職員又は社員用宿舍の建設若しくは既存建物のリノベーション、並びに同宿舍の管理運営及び維持管理業務まで一体として元請けし、履行中又は履行を完了した実績	1
(2) 提案内容				
1	事業継続性、収益性	実施体制及びスケジュール	I -4,8,9 代表事業者、構成事業者及び協力事業者の適切な役割分担が取られ、2027年1月竣工に向けて合理的なスケジュールが組まれているか	1
2		事業継続性	I -3,6(2) II -5(2) IV -6(2)② 事業方式や事業期間を踏まえて、長期に渡る運営における事業継続性が確保されるか。本学のコストは考慮されているか	3
3		効率性、経済性	I -7(5) II -1(4) II -2(1)④⑤ 収益の確保及びコスト削減について追求されているか	2
4	入居者負担費用	II -2(1)②	入居者負担額は家賃以外の費用を含めて妥当か	3
5	居住性、機能性	居室	II -3 各居室では、適切な設備や機能による計画であるか	3
6		共用スペース	II -4 各共用スペースでは、適切な設備や機能による計画であるか	2
7		その他設備（外構設備含む）	III -2 適切な設備や機能が備わっているか	1
8	設計業務、建設業務及び工事監理業務	III全般	要求水準書に基づき適切かつ具体的な提案がなされているか	3
9	維持管理業務	IV全般	要求水準書に基づき適切かつ具体的な提案がなされているか	3
10	管理運営業務	V全般	要求水準書に基づき適切かつ具体的な提案がなされているか	3
11	その他	I -1,2	その他、本事業の目的や基本コンセプトに資するアイデア・ノウハウの提案があれば加点を行う	1

審査委員一覧

	所属・職名等
委員長	理事（財務・施設整備）
委員	理事兼副学長（国際戦略）
	副学長（学生）
	副学長（国際交流）
	本部事務機構学務部長